

2024 年度

事業報告書

自 2024 年 4 月 1 日
至 2025 年 3 月 31 日

目次

I 公益事業

1. 博物館管理運営事業（公益目的事業Ⅰ）

- (1) 常設展 2
- (2) 企画展 2
- (3) 会員加入状況 3
- (4) 所蔵品貸出 3
- (5) 所蔵品画像貸出 3
- (6) 調査・研究・資料収集 3

2. 芸術文化啓発事業（公益目的事業Ⅱ）

- (1) 芸術文化普及活動 4
- (2) 小倉百人一首歌碑建立事業 4
- (3) 地域活性化事業 5
- (4) 広報・普及活動 5

II 収益事業

- 1. 物品販売事業 5
- 2. 施設貸与事業 5
- 3. 喫茶事業 5

III 庶務の概要

- 1. 役員等に関する事項 6
- 2. 職員に関する事項 6
- 3. 理事会・評議員会に関する事項 7
- 4. 寄付金等に関する事項 7
- 5. 官公庁への届出 7
- 6. 行政庁からの指示事項 7

IV 事業報告の附属明細書 7

I 公益事業

1. 博物館管理運営事業

(1) 常設展

藤原定家に始まり、昨今の競技かるたブームに至る小倉百人一首の歴史を常設展「百人一首ヒストリー」にて、所蔵品のかるたや書画、歌仙人形を活用して日本語・英語でわかりやすく展示した（展示替えは年1回実施）。

また、競技かるたのルールをわかりやすく解説した英語字幕付きビデオを館内で放映した。

(2) 企画展

※各企画展の詳細な内容等については、嵯峨嵐山文華館 2024 年度運営報告資料参照。

<企画展別入館者数>

会期	展覧会名	開館 日数	有料	無料	合計	1 日 平均
2024/4/1～ 2024/4/7	①よきかな源氏物語	7 日	712 人	67 人	779 人	111 人
2024/4/19～ 2024/7/1	②君があまりにも綺麗すぎて～福田コレクションの美人画～ ※福田美術館と共同開催	72 日	5,105 人	330 人	5,435 人	75 人
2024/7/13～ 2024/10/1	③嵯峨嵐山かちょうえん	78 日	5,451 人	381 人	5,832 人	75 人
2024/10/12～ 2025/1/19	④Haiku と Haiga-芭蕉と蕪村、2 人のカリスマー	96 日	9,064 人	390 人	9,454 人	98 人
2025/2/1～ 2025/3/31	⑤アイラブ百人一首	57 日	3,892 人	216 人	4,108 人	72 人
2024 年度合計		310 日	24,224 人	1,384 人	25,608 人	83 人
《参考》2023 年度合計		321 日	24,034 人	3,274 人	27,308 人	85 人

<内訳>

項目	2024 年度	2023 年度	増減	前年比
開館日数	310 日	321 日	△11 日	△3.4%
個人	7,314 人	6,590 人	+724 人	+11.0%
割引	4,554 人	4,577 人	△23 人	△0.5%
福田美術館共通券	11,621 人	12,155 人	△534 人	△4.4%
無料・関係者	1,384 人	3,274 人	△1,890 人	△57.7%
友の会	735 人	712 人	+23 人	+3.2%
合計	25,608 人	27,308 人	△1,700 人	△6.2%

(3) 会員加入状況

①賛助会員（法人会員、1口・税込 33,000 円）※入会の日の属する月から1年間有効

入会経路	2025/3/31		2024/3/31		(参考) 2017/3/31	
	件	口	件	口	件	口
京都商工会議所様 からのご紹介	13	17	21	25	75	122
その他	40	64	46	74	－	－
合計	53	81	67	99	75	122

②友の会会員（個人会員、1口・税込 3,500 円）※入会の日の属する月から1年間有効

区分	2025/3/31	2024/3/31	2023/3/31
会員数（人）	161	108	111

(4) 所蔵品貸出

なし

(5) 所蔵品画像貸出

百人一首の教育普及の観点から、各種図書やテレビ番組などにその内容に検討を加えた上で、所蔵品の画像を提供した。

画像貸出先	貸出資料	制作物等
京都メディアライ ン(同)	・ 資料番号 14「百人一首画帖」 伊勢、中納言兼輔、壬生忠岑、安倍仲麿 ・ 資料番号 16「百人一首かるた」 伊勢、中納言兼輔、壬生忠岑、安倍仲麿	小学館 HP 連載記事： 『サライ.jp』 新規連載「百人一 首入門」
奈良春日山酒造(株)	・ 資料番号 4「百人一首かるた」 持統天皇、猿丸大夫、中納言家持、阿部仲麿、 在原業平朝臣、伊勢大輔	製品パッケージ： 「林檎酒」、「蜜柑酒」、「升平 上撰樽酒」、「升平 純米吟醸」
(株)文英堂	・ 資料番号 4「百人一首かるた」 天智天皇、持統天皇、柿本人麻呂、喜撰法師、 小野小町、僧正遍照、在原業平朝臣、紀友則、 平兼盛、小式部内侍、式子内親王	書籍： 『原色小倉百人一首』 [三訂版]
(株)ニューピース	・ 資料番号 4「百人一首かるた」 陽成院	展示パネル： 茨城県立歴史館「なぜ恋してしま うのか？展」
NHK エデュケーシ ョナル	・ 資料番号 3「百人一首手鑑」 西行法師	NHKE テレ (2025/3/12 放送)： 10min. ボックス古文・漢文「新古 今和歌集」

(6) 調査・研究・資料収集

- ・ 企画展等に際して、館外所蔵及び収蔵作品の調査を行った。
- ・ 展示設備をはじめとする館内設備の調査とデータ蓄積を継続した。

2. 芸術文化啓発事業

(1) 芸術文化普及活動

常設展・企画展関連（吉海直人先生による小倉百人一首講演会）	開催日	参加人数
・小野小町の歌仙絵を比較する	2024/6/1	25
・百人一首の中の花	2024/9/14	29
・和歌から枝分かれした俳句	2024/12/7	21
・百人一首は定家撰か？	2025/3/22	69
競技かるた関連	開催日	
・西郷永世名人による競技かるた特別講座	2024/9/22	62
・第6回ちはやふる小倉山杯	2025/2/23	288
企画展関連	開催日	
・文華館に鷹匠がやってくる！ ～鷹匠によるお話&鷹狩り実演～	2024/7/28	57
・小学生以下入館料無料を実施	2024/8/1-2024/8/31	137
・はじめての句会体験	2024/10/26	10
常設展・企画展共通	開催(予定)日	
・【中止】学芸員による展示無料解説	毎週土曜日	-
小倉百人一首イベントの後援	開催日	
・小倉百人一首競技かるた大会 第71期名人位・第69期クイーン位決定戦	2025/1/11	-
・小倉百人一首競技かるた 第46回全国高等学校選手権大会	2024/7/20-2024/7/21	-
・京都百人一首・かるた研究会主催 百人一首で京都を歩く	2024/2-2025/1	-

(2) 小倉百人一首歌碑建立事業

小倉百人一首ゆかりの嵐山・嵯峨野地域において、小倉百人一首を構成する10の勅撰和歌集毎に100首の歌碑を建立し、「小倉百人一首文芸苑」として雅な世界を甦らせるとともに、その文化の継承と発展をはかった。具体的には歌碑と周辺の観光情報を紹介する「歌碑巡りマップ」の配布等を行い、除草や剪定など年間を通じた定期的なメンテナンスを実施した。

<歌碑建立地と建立数>

歌碑建立地		建立数（内訳）	
亀山地区	右京区嵯峨亀ノ尾町・京都府立嵐山公園亀山地区内	49首	古今集24首・拾遺集11首・後拾遺集14首
長神の杜地区	右京区嵯峨二尊院門前長神町・京都市長神の杜内	19首	詞花集5首・新古今集14首
嵐山東地区	西京区嵐山樋ノ上町・京都府立嵐山東公園内	21首	金葉集5首・千載集14首・続後撰集2首
野々宮地区	右京区嵯峨天龍寺立石町・京都市都市計画局風致保全課管理地内	4首	新勅撰集4首
奥野々宮地区	右京区嵯峨天龍寺立石町・京都市都市計画局風致保全課管理地内	7首	後撰集7首

(3) 地域活性化事業

嵐峡の清流を守る会主催の渡月橋周辺の清掃活動や大堰川への幼魚放流事業、また、蔵王権現の清掃活動等に協力した。

(4) 広報・普及活動

Facebook、X（旧：Twitter）、Instagram、Google My Business 等を活用しながら、百人一首並びに日本画の歴史や魅力に関して継続的に情報発信を行った。また、新聞やテレビ、ラジオ、雑誌、Web 等の媒体を通じて、嵯峨嵐山文華館の認知度向上に努めた。

II 収益事業

1. 物品販売事業

百人一首に関する知識の普及や情報の発信を行うため、所蔵品をモチーフにしたオリジナルグッズや、小倉百人一首に関連する書籍・かるた等の販売を行った。また、企画展の内容に合わせた商品を販売した。

2. 施設貸与事業

嵯峨嵐山文華館 2 階大広間など当館のスペースを利用した団体等への施設貸与事業を行った。京都文化交流コンベンションビューローのご協力を得て、当館は京都ユニークベニューガイドに掲載されており、引き続き MICE※需要に応えるべく注力する。

実施日	イベント内容等
2024/9/26	講演会 貸切利用
2024/10/4-2024/10/7	呉服展示会 貸切利用

※MICE

企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (インセンティブ旅行) (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称。

3. 喫茶事業

当館に設置された嵐山 OMOKAGE テラスは、来店者の憩いや談話の場である。定番の商品に、ティータイムの利用単価を上げるべく新商品を開発することでメニューに変化をつけ、魅力あるメニュー作りを行った。食品や店内環境の衛生に万全を期すとともに、来店者の憩いや団らんのか場として落ち着いた雰囲気の中で嵐山の風景を眺める空間を維持し、リピーターやファン層の獲得に努めた。

III 庶務の概要

1. 役員等に関する事項 ※理事長・専務理事以下五十音順

2025/3/31 現在

職名	勤務	氏名	就任日	初就任日	報酬	現職名
理事長	非常勤	福田 吉孝	2023/7/2 (理事長就任) 2023/6/28 (理事就任)	2017/7/13 (理事長就任) 2017/6/29 (理事就任)	無	アイフル(株) 代表取締役会長
専務理事	非常勤	川畑 光佐	2023/6/28	2017/6/30	無	(同)AYG 代表社員
理 事	非常勤	上 蘭 四郎	2023/6/28	2019/6/27	無	笠岡市立竹喬美術館 元館長
理 事	非常勤	窪田 裕幸	2023/6/28	2021/6/24	無	京都商工会議所 常務理事
理 事	非常勤	宮本 恵伸	2024/6/27	2024/6/27	無	こもれび法律事務所 所長弁護士
理 事	非常勤	吉海 直人	2023/6/28	2017/6/30	無	同志社女子大学 名誉教授
監 事	非常勤	小林 洋之	2023/6/28	2021/6/24	無	小林公認会計士事務所 所長
監 事	非常勤	中西 光則	2023/6/28	2017/7/3	無	税理士法人エクサ 代表社員
評議員	非常勤	岡本 光司	2021/6/24	2015/7/9	無	(一社)地域循環共生社会連携協会 代表理事
評議員	非常勤	懸野 直樹	2021/6/24	2013/4/1	無	野宮神社 宮司
評議員	非常勤	鈴木 治一	2021/6/24	2021/6/24	無	植松・鈴木法律事務所 所長弁護士
評議員	非常勤	竹松 隆	2021/6/24	2017/6/29	無	(株)AMG 専務取締役
評議員	非常勤	服部 修	2021/6/24	2019/6/27	無	服部染工(株) 取締役会長
評議員	非常勤	福田 有希子	2021/6/24	2017/7/3	無	(株)AMG 代表取締役
評議員	非常勤	牧野 順二	2021/6/24	2020/7/16	無	嵐山保勝会 会長
顧 問	非常勤	塚本 能交	-	-	無	京都商工会議所 会頭
顧 問	非常勤	西脇 隆俊	-	-	無	京都府 知事
顧 問	非常勤	松井 孝治	-	-	無	京都市 市長
参 与	非常勤	田原 義宣	-	-	無	天龍寺 宗務総長
参 与	非常勤	長尾 憲佑	-	-	無	常寂光寺 住職
参 与	非常勤	冷泉 為人	-	-	無	(公財)冷泉家時雨亭文庫 理事長

2. 職員に関する事項 (2025/3/31 現在)

職員数 23 名

3. 理事会・評議員会に関する事項

開催年月日 (承認年月日)	種別	会議の目的	結果
2024/6/12	理事会	・2023 年度事業報告(案)の件 ・2023 年度収支決算(案)の件 ・補欠理事 1 名の候補者の件 ・評議員会の招集の件	満場一致で承認可決
		・理事長・専務理事 職務執行状況報告の件	理事長・専務理事より報告
		・運転資金短期借入実施の件	事務局より報告
2024/6/27	評議員会	・2023 年度事業報告(案)の件 ・2023 年度収支決算(案)の件 ・長期借入実施の件 ・補欠理事 1 名選任の件	満場一致で承認可決
		・2024 年度の事業予定の件	事務局より報告
2025/3/13	理事会	・2025 年度事業計画(案)の件 ・2025 年度収支予算(案)ならびに 2025 年度資金調達及び設備投資見込みの件 ・長期借入実施の件 ・顧問の辞任・就任の委嘱の件	満場一致で承認可決
		・理事長・専務理事 職務執行状況報告の件	理事長・専務理事より報告

4. 寄付金の受領、美術品の受贈

(1) 寄付金受領：なし

(2) 受贈美術品

貝合わせ 3 件

百人一首画帖 1 件

5. 官公庁への届出

届出等年月日	申請等事項
2024/6/28	京都府へ 2023 年度事業報告書等を提出
2025/3/25	京都府へ 2025 年度事業計画書等を提出

6. 行政庁からの指示事項

該当なし

IV 事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 64 条において準用する同第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特にないため、当該年度の附属明細書は作成しない。

以上